



梅雨が明け灼熱に焼かれそうな気がして、海山の恋しい時期になりました。お元気でお過ごしのことと思います。7日は「七夕」の節句です。昔は「棚機」と書き、乙女が着物を織って神様を迎え、秋の豊作を祈り穢れを祓うという行事でした。仏教の伝来により、旧暦の7月7日の夜に行われたため「七夕」になったと言われていました。美奈宜の杜の街内でも笹につけた短冊を見かけるようになり、安らぎを覚えます。周辺の田圃では田植えも終わり、青々とした田園風景が広がっていますが熊本地震の被災農家は田に亀裂が入り田植えも出来ない状態です、支援の継続が望まれます。美奈宜の杜では開設20周年記念事業の推進にむけて着々と準備を進めています。今後ご協力をお願いすることも有るかと思ひます。宜しくお願い致します。さて、30日は土用の丑の日、暑さ対策に心がけお過ごし下さい。

第2回 自主防災会役員会 開催

6月14日(火) 10:00~12:00 文化教室 ②

第1回目に引き続き第2回目の自主防災会役員会が開催されました。今回は特に機能する組織のあり方を検討致しました。

議題

1. 27年度までの主な訓練について

(1) 5丁目の情報伝達訓練・避難訓練と救急救命体験訓練

- ① 実施日時 平成26年11月24日(水) 14:00~16:00
- ② 対象住民 5丁目避難誘導員と一部住民
- ③ 訓練内容 避難誘導員が対象住宅へ口頭で知らせ避難所へ誘導

検討事項

- ① 5丁目以外の班員は、5丁目の避難訓練が終わるまで、何ら説明も無く待たされ進捗状況がわからなかった
- ② 一部の住民による訓練なので、参加者が少ないとの声があった
- ③ 避難訓練に関する記録が無い
- ④ その後の対策として住民への周知案内は1ヶ月前と2週前に実施

(2) 6・7丁目情報伝達・避難訓練と体験訓練

- ① 実施日時 平成27年9月26日(土) 9:30~11:00
- ② 対象住民 6・7丁目全住民と全防災組織班員
- ③ 訓練内容 緊急連絡網を利用した情報伝達など

検討事項

- ① 緊急連絡網は定住者のみ、非定住者でも常住している方がいる緊急連絡の取り扱いが明確ではない
- ② 救護班の車椅子を利用した避難では2名で対処したが坂道が多く歩道と車道の段差に苦労した
- ③ 救護班の避難は、3~4名体制とする
- ④ 災害時でも機能し役立つ組織にするため、現在の自主防災組織を検討する

2. 自主防災組織表の見直しについて

- ① 自主防災組織表の見直し(役員改選により新規、変更)
- ② 全班員に対しての協力確認と新規班員の選出

第19回美奈宜の杜「夏祭り」実行委員会 開催

6月28日(火) 10:00~12:00 文化教室 ②

出席者 住民実行委員・西ビル・コミュニティ協議会実行委員

8月6日(土)に開催します「夏祭り」について論議致しました。議題は

- ① スケジュールについて ② 実行委員の体制と役割について
- ③ 夏祭りの運営関係について、以上でした。

※社協の誌報でもお知らせしましたが、本年も「子供御輿」が参加します夏祭りを盛り立てるため、是非ともご参加をお願い致します。

平成27年度十文字中学校区青少年育成協議会総会

6月13日(月) 19:00~21:00 三奈木コミュニティセンター

出席者 コミ協会長・区会長・社協会長・民生児童委員・主任児童委員・事務局員

- 協議事項 ① 平成27年度事業報告および決算報告
- ② 平成28年度新役員選出・事業計画・予算(案)

ホテルの里講演会 「環境を語る」

5月28日(土) 13:40~14:40 水の文化村 せせらぎ館

主催は三奈木コミュニティ協議会、後援美奈宜の杜コミュニティ協議会他で開催されました。講師は衆議院議員の嶋山邦夫さんで講演内容は「環境問題」で生態系、自然破壊、遠く朝鮮半島での白村江の戦いなど多岐にわたりました。



今月の言葉 西郷隆盛(薩摩藩士)軍人・政治家

己を尽くして人を咎めず。我が足らざるを常にたずぬるべし。我を愛する心を以て人を愛せ。自己を許すが如く人を許せ。人を責めるが如く自己を責めよ。

オープンガーデン感謝会

4月に行われました「花と野菜のガーデニング・フェスタ」にて「オープンガーデン」で庭を公開して頂いた皆さんに感謝の意を表して「昼食会」が行われ、記念品として太田剛速先生の作品が手渡されました。



※オープンガーデンの来場者数は2,500人で遠く北九州からお出での方や、リピーターが多く、皆さん楽しみに待っておられるようです。

次回もオープンガーデンにご参加くださいますようお願い致します。

近くの名所を訪ねて 秋月

秋月の成り立ちは、鎌倉時代建仁3年(1203年)原田種雄(たねかつ)が幕府より「秋月庄」を賜り、秋月城の築城を始め、それ以降、原田氏は秋月を名乗り以後17代に亘り統治が続き、城下町として栄えました。その後、九州に攻め込んだ豊臣秀吉に敗れ日向高鍋に封されました。元和9年(1623年)福岡藩を統治していた黒田長政の遺言により、長政の三男、黒田長興が秋月5万石で分封されましたが福岡藩の支藩として困難も多く、寛永3年(1626年)長興は秋月を密かに脱出し、江戸の将軍徳川家光や、前将軍秀忠に拝謁を許され同年8月、朝廷から甲斐守に叙任され大名になり寛永11年(1634年)に秋月5万石の朱印状を賜ることができました。尚、秋月藩の支藩として、長政の4男高政が東蓮寺藩4万石を統治し、のち直方藩となりました。



第19回「夏祭り」住民実行委員 募集

8月6日(土)に行います美奈宜の杜「夏祭り」のお手伝いの出来る方を探しています。奮って、ご応募下さい、宜しくお願い致します。

お手数ですが応募される方は事務局へお電話下さい。お待ちしております。

電話 0946-23-9008 濱田・轟まで

あいのりタクシー利用状況 5月

年	延べ利用者数	1日平均数	利用種別
28年	415	14.9人	一般 94人
27年	298	13.4人	半額 317人
26年	326	12.6人	無料 4人

お詫びと訂正

6月、55号のコミュニティだよりの「朝暗神社」は「朝闇神社」でした、お詫びして訂正いたします。読みは「あさくらじんしゃ」です。(轟)

(事務局23-9008濱田・轟)